

栗原の稲作通信

令和7年 第2号 令和7年6月13日発行

宮城県栗原農業改良普及センター
宮城県米づくり推進栗原地方本部
電話番号 0228-22-9404

○今後の栽培管理のポイント○

1. 間断かん水を基本とし、茎数が少ないほ場では浅水管理で分げつの発生を促しましょう。
2. 藻類が発生しているほ場では、浅水管理による抑制や除草剤を使用した防除に努めましょう。
3. いもち病の早期発見、早期防除に努めましょう。

1. 気象経過

○5月の気温は平年並みからやや高く推移しました。また、降水量が平年に比べて多くなりました。日照時間は平年並みになりました。

○6月上旬は平均気温が平年並みからやや高く推移しました。日照時間も平年を上回って推移しています。

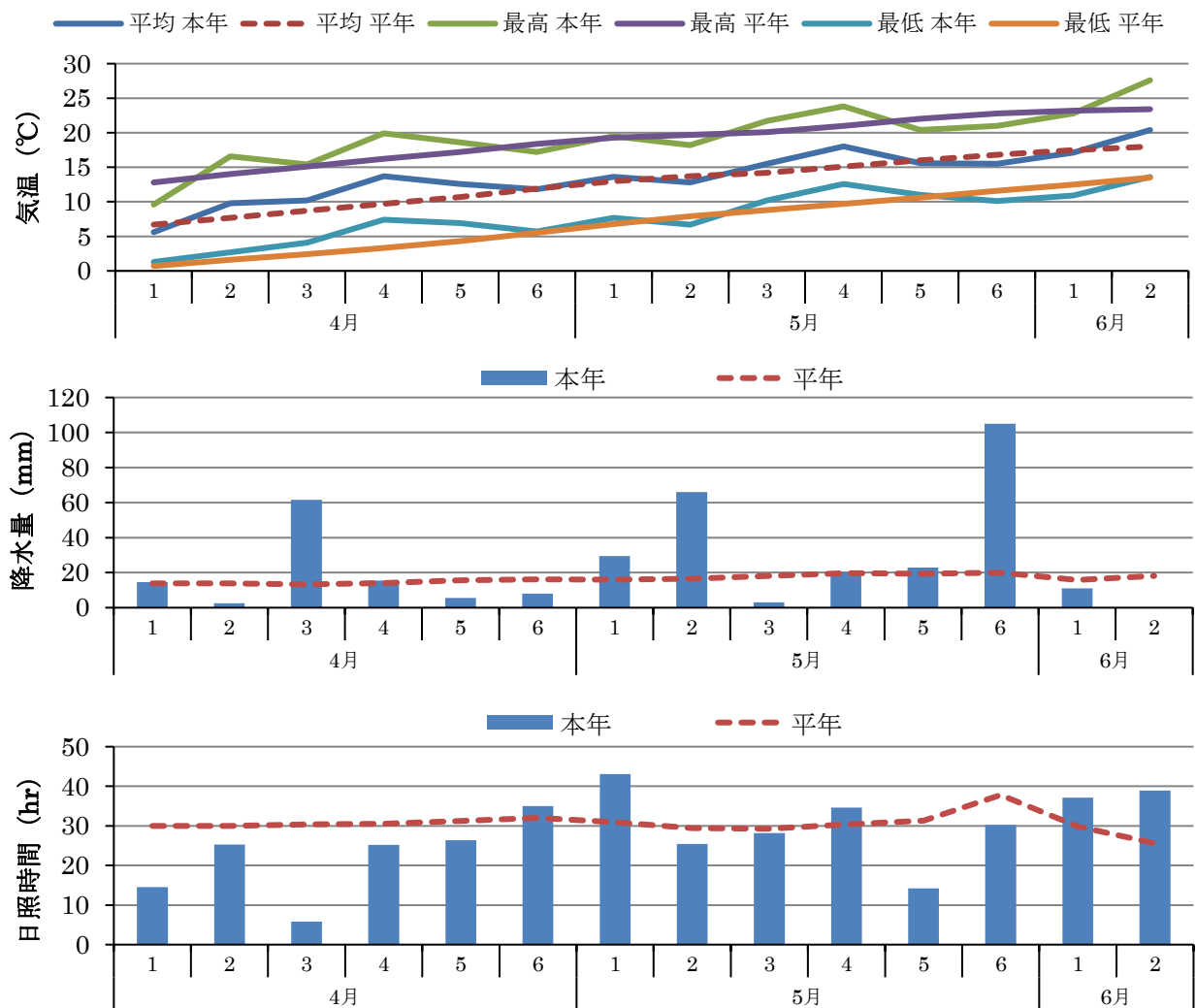


図1 4～6月の気象経過（築館アメダス） ※平年（点線）：過去5年平均

2. 播種・田植え状況（栗原管内及び宮城県内）

○管内の播種盛期は平年に比べて 5 日遅く、終期は平年に比べて 1 日遅くなりました。苗の生育は、一部で高温障害などが見られましたが、おおむね良好に生育しました。

○管内の田植え始期は平年に比べて 5 日遅く、田植え盛期と終期は平年に比べて 3 日遅くなりました。播種が昨年比べて遅くなったことや、苗の生育状況などから平年に比べて遅くなりました（表 1）。

表 1 播種・田植え状況調査結果

項目		播種			田植え		
		始期 5%	盛期 50%	終期 95%	始期 5%	盛期 50%	終期 95%
栗原 管内	本年	4月6日	4月19日	4月27日	5月9日	5月17日	5月25日
	平年	4月5日	4月14日	4月26日	5月4日	5月14日	5月24日
	平年差	1日遅い	5日遅い	1日遅い	5日遅い	3日遅い	1日遅い
県内	本年	4月4日	4月12日	4月21日	5月5日	5月12日	5月24日
	平年	4月2日	4月11日	4月21日	5月4日	5月11日	5月22日
	平年差	2日遅	1日遅	同日	1日遅い	1日遅い	2日遅い

3. 管内の生育状況（6 月 10 日現在）

1) 移植水稻

○県内における「ひとめぼれ」の生育状況（県内 18 地点平均）については、草丈は 29.5cm（平年比 110%）、茎数は 162 本（平年比 94%）、葉色（GM 値）は 37.0（平年差 -1.1）となっており、平年と比べて**草丈はやや長く、茎数はやや少なく、葉色はやや淡く**なっています（表 2、ひとめぼれ 県平均）。

○管内の「ひとめぼれ」は、若柳では平年と比べて、草丈はやや短く、茎数と葉数ともに少なくなっています。葉色はやや淡くなっています（表 1、ひとめぼれ 若柳）。また、一迫では平年と比べて、草丈は長く、茎数と葉数ともに少なくなっています。葉色はやや淡くなっています（表 1、ひとめぼれ 一迫）。

表 2 生育調査結果（移植水稻）

品 種	地区	田植日			草丈(cm)			茎数(本/㎡)			葉数(枚)			葉色(GM値)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	若柳	5/19	2日早	1日早	25.3	92	90	130	119	61	6.0	0.0	-0.6	35.0	-2.4	-2.2
ひとめぼれ	一迫	5/13	3日遅	2日遅	29.5	109	117	74	68	54	5.3	-0.9	-1.4	35.8	-1.6	-0.9
ひとめぼれ	県平均	-	-	-	29.5	107	110	162	101	94	-	-	-	37.0	-1.3	-0.6
ひとめぼれ	古試	5/9	同日	同日	24.9	106	104	325	130	127	6.6	0.4	0.3	43.5	4.1	3.7
ひとめぼれ	古試	5/20	同日	同日	22.1	94	101	174	178	111	5.1	-0.1	-0.4	37.9	4.3	4.5
つや姫	築館	5/28	5日遅	6日遅	23.7	80	86	53	101	72	5.0	-0.8	-0.7	26.8	-5.7	-4.7
つや姫	古試	5/9	同日	同日	27.0	96	102	270	139	126	6.3	0.6	0.3	43.3	5.0	3.9
にじのきらめき	金成	5/21	-	-	25.9	-	-	80	-	-	4.3	-	-	28.2	-	-

注 1：平年値は過去 5 年間（令和 2～6 年）の平均値。

注 2：「ひとめぼれ 県平均」は県内各普及センター及び古川農業試験場における 18 地点の生育調査結果の平均。

注 3：地区「古試」は古川農業試験場の生育調査結果。

2) 乾田直播水稻

○4, 5 月は前年と比べて気温が低く推移したため、「出芽揃い」は5月中旬（前年は4月下旬）となりました。

○令和5年の乾田直播ひとめぼれ調査ほと比較して、草丈は短く、茎数は少なく、葉齢は多くなっています。

表3 生育調査結果（直播水稻）

播種様式	品 種	地 区	播種日		草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉数 (枚)		葉色 (GM値)	
			本年	R 5 年 差	本年	R 5 年 比 (%)	本年	R 5 年 比 (%)	本年	R 5 年 差 (枚)	本年	R 5 年 差
乾田直播 グレーンドリル 播種	ひとめぼれ	志波姫	3/27	17日早	13.3	91.1	86	63	4.9	+1.5	35.0	+1.7

注1：R5年差・比は令和5年「ひとめぼれ」との参考比較。

4. 今後の管理のポイント

1) 間断かん水を基本とし、茎数が少ないほ場では浅水管理で分げつの発生を促しましょう。

○中干しまでは間断かん水を基本とし、分げつ数が少ない場合や移植が遅い場合は、浅水管理（水深2～3cm）により 分げつの発生を促しましょう。

○中干しは、目標茎数の確保を確認してから行いましょう（表4）。

○中干しの期間は7～10日間とし、遅くとも幼穂形成期（ひとめぼれで7月第2半旬頃）の前には終了します。中干しの程度は、田面に小さな亀裂が入り、軽く足跡がつく程度です。

※有機物を多めに施用している場合は、硫化水素などのイネに有害なガスが発生しやすいので、溝切りや落水によるガス抜きを行いましょう。

表4 品種別の目標茎数（穂数）の目安

品種	m ² 当たり目標茎数 (本/m ²)	1 株当たり目標茎数 (本/株)		
		50 株植え	60 株植え	70 株植え
ひとめぼれ	410～460	27～30	23～25	19～22
ササニシキ	480～510	32～34	26～28	23～24
つや姫	400～440	26～29	22～24	19～21

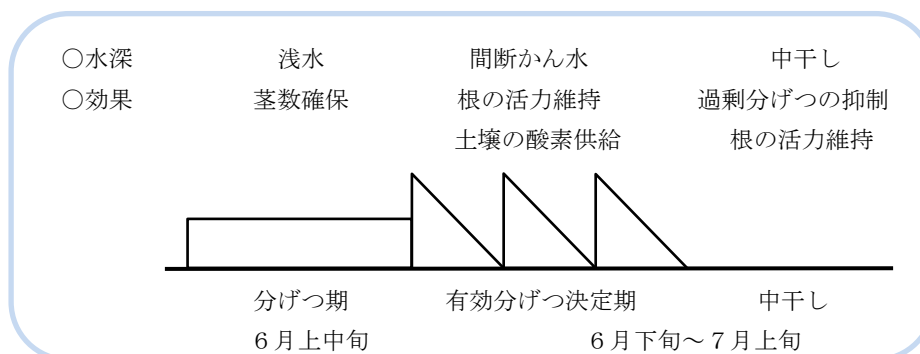


図2 今後の水管理体系

2) いもち病の早期発見、早期防除に努めましょう。

○補植用苗（残苗）は本田でのいもち病発生の原因になります。ほ場に放置している残苗は速やかに処分しましょう。

○葉いもち感染好適条件は出現していませんが、今後の天候の推移に注意しましょう。

「 BLASTAM : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/blastam.html> 」

＜発生予報第3号 6月4日 宮城県病虫害防除所＞

◆葉いもち 発生時期「平年並（7/1～7/5）」 発生量「平年並」

◆イネドロオイムシ 発生量「平年並」

3) 藻類の発生が多くみられています

○例年に比べて藻類の発生が非常に多くなっています。稲の初期生育や雑草防除に悪影響を及ぼす可能性もあるため、適切な水管理や薬剤処理を行いましょう。

○浅水管理：藻類が水面に広がり始めたら、浅水管理に努めましょう。

○除草剤の使用：藻類に効果のある除草剤の使用も検討しましょう。使用にあたっては注意事項に留意します。



写真1 藻類に倒された稲

.....
◎お知らせ！

■農薬危害防止運動実施中 実施期間 6月1日～8月31日

農薬の使用に当たっては、必ずラベルに記載された適用病虫害、使用方法、最終有効年限などを確認して、定められた方法を厳守しましょう。

最新の農薬登録情報は、農林水産消費安全技術センターのホームページで確認することができます。

.....